



おおつき創生都市計画マスタープラン

平成29年3月 大月市



はじめに

大月市では、これまでも少子高齢化や地域活性化に対する施策や賑わいのあるまちづくりを進めてきました。

しかしながら、社会経済状況の影響もあり、人口減少に歯止めはかからず、今後も更なる人口減少対策に取り組んでいく必要があります。

この対策として、「大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成28年2月に策定し、地域活性化、人口減少対策などに取り組みながら、平成52年の目標人口19,000人の維持を目指して、同総合戦略との整合性も図りながら、大月市の全体及び市内各地域の現状の課題・特性及び将来像の分析、市内各地域の交通連携、地域ブランド向上、地域コミュニケーション推進等の検討を行った上で、地域別の将来像を示した『おおつき創生都市計画マスタープラン』を策定いたしました。

計画策定にあたっては、平坦地の少ない本市の地形等を考慮し、大月駅北側や桂台三丁目南側エリアなどについて、将来的に重要なエリアと位置づけ、実現可能なまちづくりの手法や国等の支援制度についての検証を行い、大月・猿橋・鳥沢エリアの活性化、そして、大月市全体の活性化に繋がるようなまちづくりの計画としています。

今後は、市民の皆さまや関係機関、企業等との役割分担や連携を図りながら、計画の推進に努めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、アンケート調査にご協力いただき貴重なご意見、ご提言をいただいた市民の皆さまや、精力的にご審議いただいた各種会議の委員の方々をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた関係者の方々に心から御礼を申し上げますとともに、今後も、計画推進のため、引き続きご協力をお願い申し上げます、あいさついたします。



平成29年3月

大月市長 石井由己雄

目次

序文. 本計画の目的と構成

第一編 おおつき創生 都市計画マスタープランの策定及び検討

第1章 大月市の全体構想

1. 大月市の現状と課題	1
2. 上位計画・関連計画	32
3. 市民アンケート調査結果	45
4. 大月市都市計画マスタープラン全体構想	79
4-1 将来人口計画	79
4-2 全体構想	88
5. 分野別構想	92

第2章 地域別構想

1. 地域区分	105
2. 地域別構想	106
2-1 小さな拠点づくりの考え方	106
2-2 地域別構想	110
2-2-① 大月地域の地域別構想	111
2-2-② 猿橋地域の地域別構想	124
2-2-③ 富浜地域の地域別構想	136
2-2-④ 笹子・初狩地域の地域別構想	148
2-2-⑤ 梁川地域の地域別構想	159
2-2-⑥ 七保地域の地域別構想	168

第3章 地域間の交通連携の検討

1. 地域間の交通ネットワークの現状と課題	178
2. 交通ネットワークの整備方向	214

第4章 地域ブランド力の向上検討

1. 地域ブランドの必要性と効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・217
2. 本市のブランド構築に向けた本市の特徴とセールスポイント・・・・・・・・219
3. 大月ブランドの検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・229
4. ブランドコミュニケーションの検討・・・・・・・・・・・・・・・・242
5. 今後の検討について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・248

第二編 まちづくり手法導入及び実施計画の検討

1. 大月駅北側周辺地区のまちづくり方針・・・・・・・・・・・・・・・・261
2. 道路・交通計画（インフラ計画）・・・・・・・・・・・・・・・・266

第三編 桂台に関する都市計画の検討

1. 桂台地区の将来像の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・273
2. 桂台地区住民アンケート調査結果・・・・・・・・・・・・282
3. 住民説明会資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・304

序文. 本計画の目的と構成

序文－１ 本計画の目的

(1) 計画の背景

本市では、社会経済状況の影響もあり、人口減少に歯止めはかからず、今後さらなる人口減少対策と少子高齢化社会に対応したまちづくりに取り組んでいく必要がある。

この対策として、人口減少への対応・地方創生を目的とした「大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成 28 年 2 月に策定し、今後 5 年間で基本目標達成に向けた取り組み方針を示した。公共施設整備・配置に関する「公共施設等総合管理計画」を平成 28 年 11 月に策定し、最上位計画の「第 7 次総合計画」は平成 29 年度中を目標に策定中である。

また、上記以外にも大月駅北側や桂台三丁目南側地区、学校跡地などの大規模未利用地の活用や地域資源を活かした観光振興、公共施設の老朽化対策、公共交通の整備方針など様々な課題があり、今後のまちづくりには、効果的でより具体的な実現方策を策定する必要がある。

(2) 計画の目的

前記の背景のもと、本計画は、平成 28 年 2 月策定の「大月市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標の実現に向け、現在策定中の各計画との整合も図りながら、本市の現状課題・特性及び将来像の分析、市民の意向把握等を行った上で、本市におけるまちづくりの基本方針を示した『おおつき創生都市計画マスタープラン』を策定することを目的とする。

本計画は、大月駅北側や桂台三丁目南側地区など個別の整備方針や事業手法など、まちづくりの基本方針を示す従来の都市計画マスタープランに対して、より具体的な計画を策定するものである。

(3) 計画期間

本計画は、平成 27 年 10 月に策定された「大月市人口ビジョン」における目標年と整合を図ることとし、2040 年（平成 52 年）までを計画期間とする。

なお、最上位計画である総合計画の改定が 10 年ごとに行われることから、改定時期に合わせ、必要に応じて見直しを検討する。

序文－２ 本計画の構成

本計画は、都市計画マスタープランで策定する「全体構想」、「地域別構想」、「実現化方策」に加えて、具体的な「個別の整備計画検討」も含めた構成としている。

「全体構想」は、本市のまちづくりの将来像や分野別の整備方針を示したもの

「地域別構想」は、本市を構成する地域を 6 つに区分し、まちづくりの方針を示したもの

「アクションプラン（実現化方策）」は、本市の将来像の実現に向けた体制や方法を示したもの

また、「個別地区の整備計画の検討」として、以下の内容を取りまとめている。

- ・大月駅北側の大規模未利用地を活用した施設整備の計画や事業手法等の検討結果
- ・桂台地区のまちづくりの将来像および地域住民意向（アンケート結果）

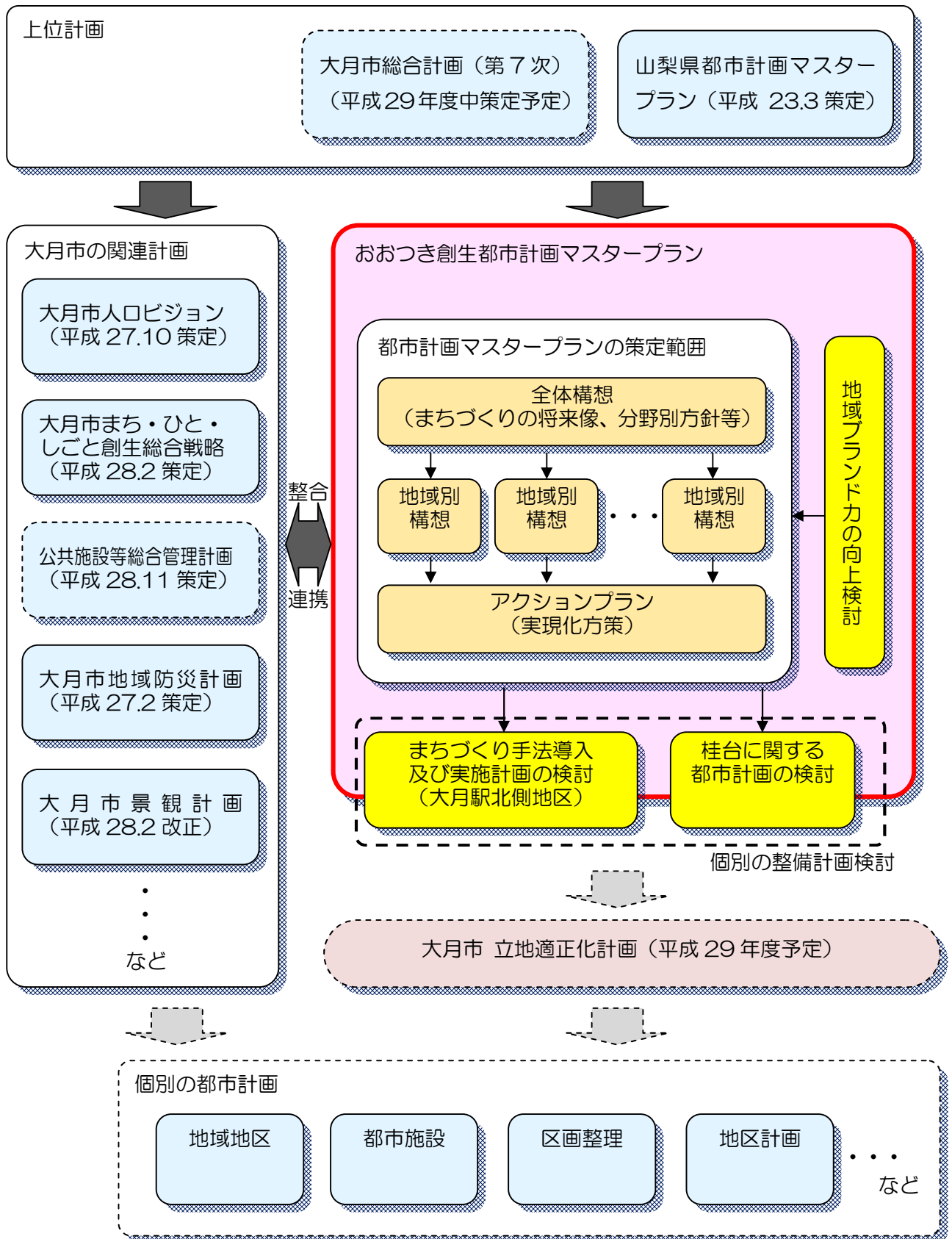


図 本計画の構成および関連計画等との関係